

愛労連 2017 年国民春闘 闘争宣言(案)

本日、私たちは臨時大会を開催し、総力を結集して賃上げ・底上げ、雇用の安定、労働法制の大改悪阻止と安倍暴走政治ストップなど、2017 国民春闘勝利をめざしてたたかう方針を確立しました。

みなさん、「アベノミクス」の破綻は明らかです。財界・大企業だけが潤い内部留保を 300 兆円以上ため込む一方で、労働者・国民の暮らしと地域経済への恩恵は全くありません。若者の中では、奨学金ローン、ブラック企業やブラックバイトが横行し、雇用の劣化と非正規労働者が急増しています。安倍政権は「働き方改革」をかかげ、同一労働同一賃金や長時間労働の是正など聴こえのいい言葉を並べていますが、残業代ゼロ法や解雇の金銭解決など労働法制の改悪をたくらんでいます。これは貧困と格差をさらに拡大し、働くものの暮らしをどん底に追い込むものであり、断じて許すわけにはいきません。私たちは、最低生計費結果を活かして、最低賃金の大幅引き上げ、非正規労働者の賃金底上げ、均等待遇と過労死防止などを求めます。7 割の労働者が働く中小企業での賃上げには、下請け単価の引き上げが必要です。大企業の社会的責任を追及しトヨタ総行動、春の地域総行動を成功させ、暮らしを守るため大いに奮闘しましょう。

みなさん、安倍政権は改憲策動と戦争する国づくりを推し進め、憲法違反の安保法を発動して戦争状態の南スーダンに自衛隊を派遣しました。沖縄では、辺野古新基地建設と高江のヘリパッド建設を地元合意もなく強行しています。また、医療・介護、年金など社会保障の解体、原発の再稼働、さらに、今国会では「共謀罪」の成立をたくらんでいます。しかし、安倍暴走政治を止めようと、怒りの声は広がり、市民と野党の共闘も発展しています。全労連や愛労連への期待も高まっています。平和と民主主義を守るため、職場と地域で全力をあげましょう。

みなさん、2017 国民春闘はいよいよ本番を迎えます。労働者の暮らしと雇用、地域経済を守るとともに、国民の苦しみの根源である「財界本位とアメリカいいなり」の政治に決別するたたかいをすすめましょう。4 月の名古屋市長選挙では、リニア中央新幹線中心の名駅再開発と名古屋城天守閣の木造復元だけの河村市政から、「金持ち減税」をやめ福祉と教育を最優先する市民本位の市政へ刷新しましょう。組織強化・拡大をいつも離さず組織を前進させましょう。広範な労働者・国民との共同を大きく広げ、国民春闘をたたかい抜きましよう。

以上、宣言します。

2017 年 1 月 22 日

愛知県労働組合総連合第 55 回臨時大会